

Let's unite

つながる ながる しがすき

9

2025

広報津
No.465

Tsu City Public Relations

広報 つ!



Pick up

- 03 **政策広報** 知ろう！行こう！ボートレース津
～収益金で社会貢献しています～
- 06 **特集** 津市合併20年の歩み Vol.4

- 09 認知症になっても
安心して暮らすために
- 10 保育所等の利用申し込み

知ろう！行こう！ボートレース津

～収益金で社会貢献しています～

経営管理課 ☎224-5105 FAX 222-8210



10.21日・26日
SG第72回ボートレースダービー

最高峰グレードランクである
「SG(スペシャルグレード)競走」を開催！
詳しくは広報津10月号でお知らせします。



近年のモーターボート競走事業は、地方財政への寄与にとどまらず、ファンの皆さんにお楽しみいただくことはもちろん、地域の皆さんからも親しまれることを大切にしています。

『ボートレース場は怖い、近付きにくい』と思われがちですが、最近は若者やファミリー層にも多くご来場いただいております。ボートレース津でも、夏休みのイベントのほか、週末を中心に開催している、初心者向け予想会や子ども向けのワークシヨップ、市内の協力団体によるスポーツ体験などを通じて「これまでのイメージと違った」「また行きたい」というお声をいただいております。

また、昨年には施設を大きくリニューアル。有料指定席はレース場へお越しただく皆さんに快適な空間を提供するとともに、レース観戦以外でもお楽しみいただける展示や演出の工夫を凝らしました。さらに、小さなお子さん連れでもご利用いただけるようキッズエリアを新設するなど、バリエーション豊富なレジャー空間を創出しました。まだお越しいただいていない人は、ぜひ一度足を運んでみてください。

来たる10月21日・26日までの6日間は、ボートレース津で12年ぶりとなるSG競走(ボートレースダービー)が開催されます。期間中は全国から多くのボートレースファンが津市を訪れ、地域活性化や地域経済への好影響も期待されています。

これからも、ニーズに対応したサービス等を通じ、親しみのある、そして皆さんの暮らしに少しでも貢献できる施設としてあり続けられることを目指してまいります。

今月の表紙



カメラを手に休日のボートレース津へ。生まれ変わった指定席エリアは、キッズルームやフォトスポット、展示エリアを備えたおしゃれ空間に。表紙には実在する三重のレーサーの日常を切り取った模型をあしらいました。レースやイベントを楽しむ家族の様子も、二次元コードからご覧ください♪

撮影の様子を津市行政チャンネル「まるっと津ガイド」のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。
ケーブルテレビ 123ch または YouTube でご覧ください。



人口と世帯数 (2025年7月1日現在)

	前月比
世帯	129,207世帯(-42世帯)
人口	266,552人(-190人)
男	129,733人
女	136,819人

市政へのご意見・ご要望

地域連携課
〒514-8611
津市西丸之内23-1
☎229-3105 FAX 229-3366
✉info@city.tsu.lg.jp



津市の情報はここから

津市公式
ホームページ



津市公式
LINE



ボートレース津
レース開催情報



YouTube
行政情報チャンネル



Facebook
津市シティ
プロモーション情報



防災情報メール
防災メールの登録



マチイロ
広報津アプリ



Meetsu!
シティプロモーション
特設サイト



ごみ分別
ガイドブック



津市長のメッセージ

ボートレース収益金を こども・教育政策に活用



津市長 前葉 泰幸

ボートレース津の収益金は、これまで学校建設や道路整備など、主にインフラ整備に活用されてきましたが、それにとどまらず、市民の皆様の社会生活に直接貢献できる施策に活用できないかと思いを巡らせてきました。

令和2年度、新型コロナウイルス感染症が世の中を震撼させ、新たな社会環境の変化への対応が求められたことから、収益金のうち10億円をコロナ対策に充てることとし、市民生活を守る施策に役立てました。

ボートレースの社会貢献先として次に拡大したのは、こども・子育てと教育の分野です。「こども基金」と「学校施設整備基金」をボートレースの収益金により創設し、まずはこどもや妊産婦の医療費の窓口無料化と所得制限の撤廃、小中学校校舎の屋上防水工事などに活用することとしました。

令和5年度は、当初予算に計上した繰出金30億円に、補正予算で13億円を追加し、こども基金に10億円、学校施設整備基金に3億円を積み立てました。さらに今年度当初予算で拠出した30億円のうち10億円をこども基金に積み増し、来春、医療費の無料化を高校生に拡大します。

ボートレース津は、新たな時代の要請に対応した社会貢献事業に取り組んでまいります。

動画でも配信中！
津市長に聞く！津市の今



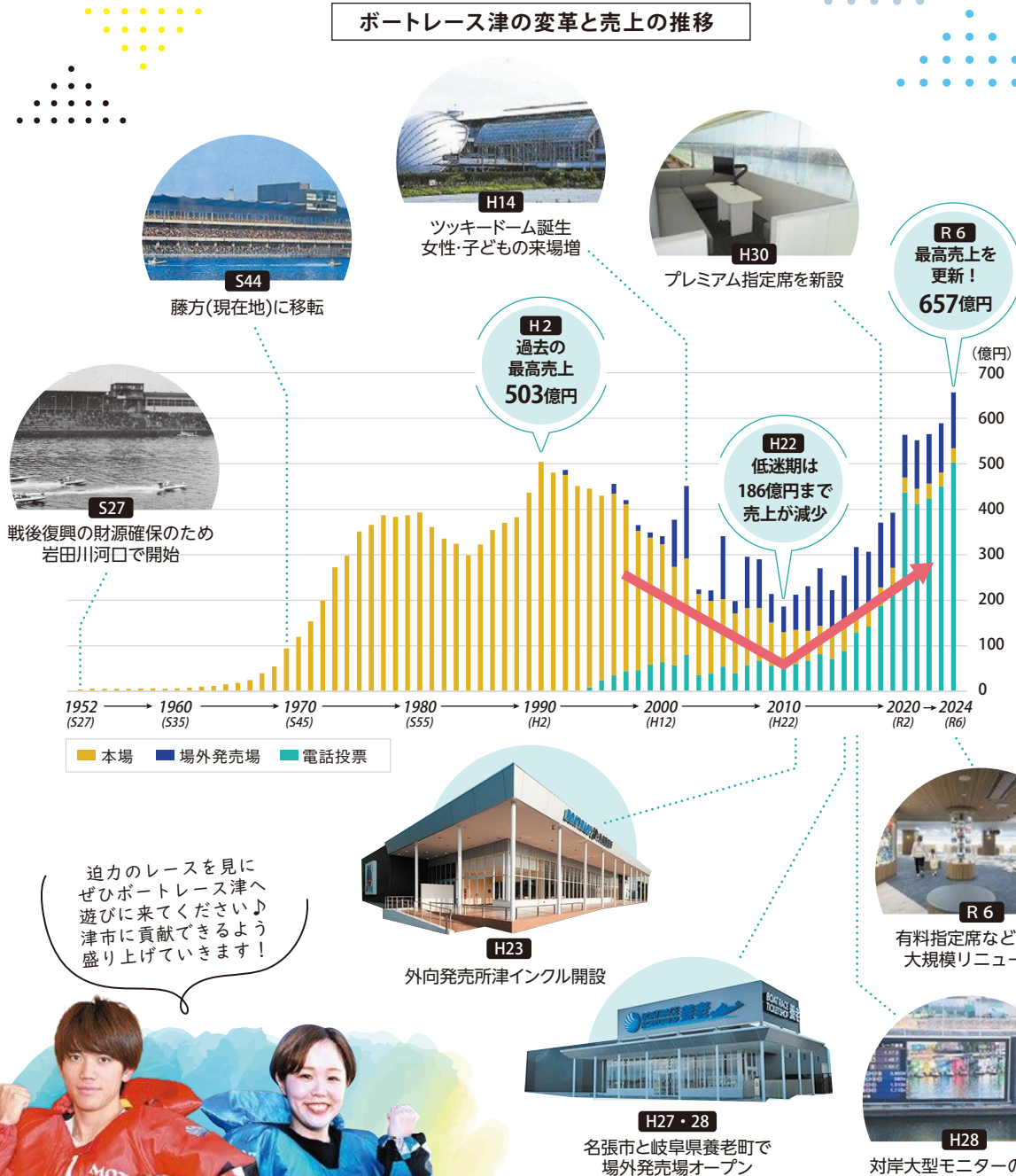
津市長に聞く！津市の今

P3

特集をCHECK!

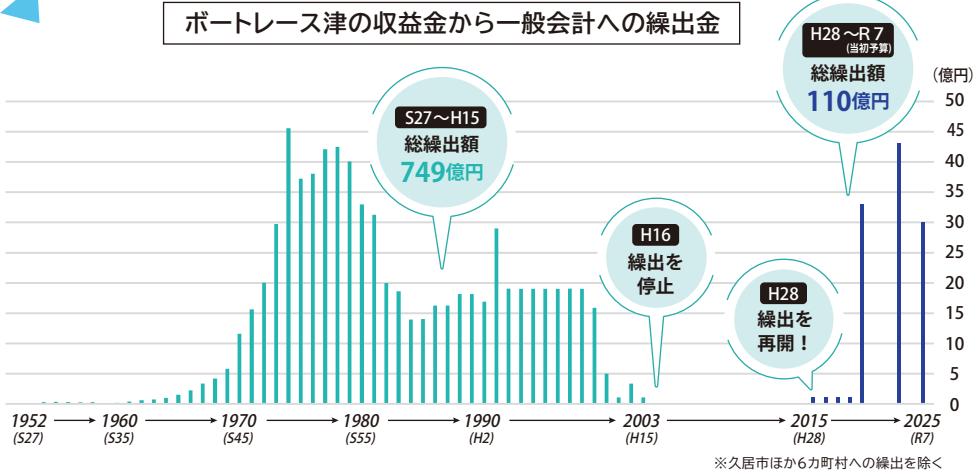
01 ポートレース津 売上の推移

外向発売所や場外発売場の開設、スマートフォン普及の好機を生かした電話投票の促進など、再建を図る施策を積み重ね、令和6年度に最高売上を更新しました。



02 津市財政への貢献

ポートレース津の収益金は、津市のこども・子育て政策や、学校施設整備などの財源として役立てています。



収益金をこども・子育て支援や学校教育に活用

R5創設
「妊娠期・子育て期を切れ目なく支援」
こども基金(20億円)



R5創設
「国の補助金が充てられない校舎整備に活用」
学校施設整備基金(3億円)



おしゃれで 居心地よい空間に

昨年度、有料指定席エリアをリニューアル！ご予約の上、ぜひ遊びにきてください。

エントランス・展示

エントランスでは、デジタルサイネージの演出がワクワク感を高めます！レーサー気分が味わえるフォトスポットや、名選手たちのサイン入りプロペラ展示も必見。



指定席

リーズナブルな個人席や、カップルにお勧めのペア席、グループでくつろげるBOX席など、お好みの席で迫力のレースが楽しめます。



プレミアムエリア

リゾートのような個室や高級感のある空間など、全8タイプ♪仲間と楽しむのに最適です。



キッズルームなど

授乳室を備えたキッズルームや、女性にうれしいパウダールームも新設！より過ごしやすい空間になりました。



津市は合併20周年

平成18年1月1日、平成の大合併といわれる中でも、津市・久居市・河芸町・芸濃町・美里村・安濃町・香良洲町・一志町・白山町・美杉村の10市町村による大きな合併で、「津市」が誕生しました。令和8年1月に合併20周年を迎えることを記念し、6月号から7回にわたりカテゴリ別に本市の20年の歩みを振り返っています。



津市民テニスコート

2021



空調設備整備後の久居体育館

おくやみ手続きサポートデスク

2023



久居アルスプラザ

2020



産業・スポーツセンター「サオリナ」
(現：日硝ハイウエアアリーナ)

2017

国宝を有する高田本山 専修寺(左：如来堂、右：御影堂)

津市では、平成29年に産業・スポーツセンター「サオリナ」(現：日硝ハイウエアアリーナ)がオープンし、バレーボールVリーグやインターハイといった大規模な大会が多数開催され、年間30万人に利用されています。併せて、熱中症対策などの観点から体育館アリーナ等の空調の整備に取り組んでいるほか、海浜公園内陸上競技場を公認陸上競技場とする改修工事も進めています。また、三重とわか国体・三重とわか大会は、新型コロナウィルス感染症拡大の影響により中止となったものの、残予算を活用してスポーツ振興基金を創設し、競技団体やパラスポーツの活動支援、施設修繕などを行い、スポーツがより身近になる環境整備を図っています。

文化振興の分野では、美杉総合文化センターや、文化施設で初めて指定管理者制度を導入した久居アルスプラザをオープンし、文化発信拠点を拡充しました。また、民間事業者の資金とノウハウを活用したPFI手法により斎場「いつくしみの杜」を整備。さらに、豊が丘おぞら会館、新町会館、津西ふれあい会館をはじめ7つの会館等の新設・改修を行い、地域コミュニティ拠点の創出・充実に図ってきました。

今後も、市民の皆さんが自分らしく心豊かに輝けるよう、まちづくりを進めていきます。

※文中・年表の数字は全て令和7年3月末現在

津市合併
20年の
歩み

Vol. 4

自分らしく心豊かに 輝けるまちに スポーツ・文化・市民生活の取り組み

令和6 2024	令和5 2023	令和4 2022	令和3 2021	令和2 2020	令和1 2019	平成30 2018	平成29 2017	平成28 2016	平成27 2015	平成26 2014	平成25 2013	平成24 2012	平成22 2010	平成21 2009	平成20 2008	平成19 2007	平成18 2006
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

- 平成18年1月1日 新津市誕生
- 多気北畠氏城館跡が国史跡に指定
- 消費生活センターを開設
- 外国人総合相談窓口の多言語対応を開始
- PRキャラクターのシロモチくんが誕生
- 藤堂高虎公入府400年記念事業を実施
- 吉田沙保里さんに津市民特別栄誉賞を贈呈
- 谷川士清生誕300年記念事業を実施
- スポーツ施設整備基本構想を策定
- 香良洲歴史資料館をリニューアル
- 河芸マレットゴルフ場を新設
- 美杉総合文化センターをオープン
- 南が丘会館(別棟)をオープン
- 地域懇談会を開始(365回開催)
- 新津市誕生10周年記念特別展覧会「過去から未来へ」津のあゆみ」を開催
- 高田本山専修寺の御影堂と如来堂が国宝に指定
- 津城と多気北畠氏城館が日本城郭協会の続日本100名城に選定
- 豊が丘おぞら会館をオープン
- 産業・スポーツセンター「サオリナ」をオープン
(現：日硝ハイウエアアリーナ)
- 文化センター等整備運営方針を策定
- 全国インターハイを開催し、5競技(バレーボール、ハンドボール、柔道、レスリング、なぎなた)の会場に
- 久居誕生350年事業を実施(令和3年まで)
- 新町会館を建て替え
- 久居アルスプラザをオープン
- 津市民テニスコートをオープン
- 三重とわか国体・三重とわか大会が中止
- マイナンバー特設窓口「マイナ・ステーション」をアストプラザに設置
- スポーツ施設整備計画を策定
- スポーツ振興基金を創設(25億円)
- 津西ふれあい会館をオープン
- おくやみ手続きサポートデスクを開設
- 体育館アリーナ等の空調設備整備を開始(久居・安濃の整備完了、令和7年度中に芸濃・一志の整備完了予定)
- 海浜公園内陸上競技場改修工事の基本設計が完了(令和10年度供用開始予定)
- 旧安東幼稚園を改修し、安東コミュニティセンターをオープン(安東出張所を移転)
- 高茶屋市民センターを改修(高茶屋出張所を移転)



安東コミュニティセンター

2024



地域懇談会

2015



斎場「いつくしみの杜」



香良洲歴史資料館

2012



津市PRキャラクター
シロモチくん



多気北畠氏城館跡

2006



公民館講座



受講生を募集

各公民館では、さまざまな講座を開講しています。初めての人も楽しめる内容となっていますので、夏の暑さが落ち着く季節に、新しいことに挑戦してみませんか。

対象 市内に在住・在勤・在学の人

申込方法 市ホームページから、または直接窓口（返信用はがきを持参）、往復はがきで、希望の講座名、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢（キッズボーカル講座は学校名・学年）、電話番号を各申込先へ ※1通につき1人1講座のみ有効

締め切り 9月16日（火）



講座名	初回開講日	定員(抽選)	費用	ところ・申込先
チェアバレトン&からだほぐし(全13回)	9月26日(金) 13時30分～15時	20人	3,900円	一身田公民館 〒514-0114 一身田町293-3 ☎FAX 232-2108
スマートフォン教室(全4回)	10月1日(水) 13時30分～15時	10人	1,200円	草生公民館 〒514-2328 安濃町草生4249-1 ☎FAX 268-4380
スマホ・タブレット活用講座(全10回)	10月2日(木) 13時30分～15時	10人	3,000円	片田公民館 〒514-0082 片田井戸町17-2 ☎FAX 237-1513
楽しいパッチワーク(全8回)	10月14日(火) 9時30分～11時30分	10人	2,400円 (材料費別)	中央公民館 〒514-0027 大門7-15 津センターパレス2階 ☎228-2618 FAX 229-5150
アコースティックギター・ウクレレ教室(全10回)	10月2日(木) 19時～21時	ギター8人 ウクレレ16人	3,000円	橋北公民館 〒514-0009 羽所町700 アスト津4階 ☎227-1738 FAX 222-2526
秋のフラワーレッスン(スワッグ作り)	10月7日(火) 9時30分～11時	24人	2,800円	河芸公民館 〒510-0314 河芸町浜田742 ☎FAX 245-2222
手作りパン・お菓子づくり(全5回)	10月9日(木) 9時30分～12時	12人	1,500円 (材料費別)	村主公民館 〒514-2312 安濃町連部69-1 ☎FAX 268-4381
やさしいヨガ(全4回)	10月9日(木) 14時15分～15時45分	10人	1,200円	久居公民館 〒514-1125 久居元町2354 ☎FAX 256-3931
中国語入門講座(全8回)	10月10日(金) 19時～21時	15人	2,400円	橋南公民館 〒514-0837 修成町12-1 ☎FAX 226-3220
アロマ・リンパケアストレッチ教室(全10回)	10月14日(火) 19時～21時	20人	3,000円	南郊公民館 〒514-0819 高茶屋三丁目25-6 ☎FAX 234-5703
キッズボーカル(全8回) ※小学3～6年生が対象	10月18日(土) 10時～11時30分	15人	500円 (教材費)	
笑・笑・笑 健脳ワーク(全10回)	11月11日(火) 13時30分～15時	15人	3,000円	



9月は認知症月間 9月21日は認知症の日

認知症になっても

安心して暮らすために

地域包括ケア推進室 ☎ 22913294 FAX 22913334

認知症を理解しましょう

認知症とは、脳の細胞の働きが悪くなり、記憶力や判断力が低下して日常生活に支障が出る状態のことを指します。早く気づき適切な対策や治療をすることで、症状を改善したり、進行を緩やかにしたりすることが出来ます。

発症率は高齢になるほど高くなりますが、うつ病や、せん妄、甲状腺機能低下症など、認知症とよく似た状態を引き起こす病気もあるため、早期に適切な診断を受けることが大切です。

違いを知りましょう

加齢による物忘れ

- 体験したことの一部を忘れる

例 朝食を食べたことは覚えているがメニューが思い出せない

- 物忘れの自覚がある
- 症状の進行は極めて遅い

認知症による物忘れ

- 体験したことの全てを忘れていく

例 朝食を食べたこと自体を忘れていく

- 物忘れの自覚がない
(初期には自覚があることもある)
- 症状が進行する

認知症支援のための取り組み

昨年施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になっても一人一人ができることや、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという「新しい認知症観」が示されました。津市でも、認知症の人が尊厳と希望を持って暮らせる地域の実現に向けて、さまざまな取り組みを進めています。

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」を養成する講座で、5人以上の団体を対象に実施しています。

認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーター養成講座を受講した人が、チームオレンジの一員として活動するための学びの場として、定期的に実施しています。

チームオレンジ・あしたば

認知症サポーター養成講座の開催、認知症の人への個別支援(話し相手等)、認知症カフェへの参加など、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族が安心して暮らせる地域づくりを目指し活動しています。

受講修了者には
オレンジリングを配布



スーパーでの広報活動



街頭での啓発活動



認知症サポーター養成講座

お知らせ

令和8年度園児を募集

保育所等の



利用申し込み

保育こども園課 ☎229-3167 ㊟229-3451

保育所等とは、保護者が働いている場合や病気などのために保育が必要と認められた小学校就学前の子どもに、保護者に代わって保育を行う施設です。保育所と認定こども園、地域型保育事業があります。

来年4月1日からの保育所等の利用について、9月から申込書類を配布し、10月1日(水)～31日(金)に申し込みを受け付けます。なお、来年5月1日以降に利用開始を希望する場合は、利用希望開始日の2カ月前から受け付けます。



利用申し込みをするには



保育所等を利用する場合は、2号認定または3号認定の「教育・保育給付認定」を受ける必要があります。

認定区分の種類

保育の必要性や年齢によって異なります。

認定区分	対象	利用先
2号認定	満3歳以上で保護者の就労や疾病等により保育を必要とする子ども	保育所、認定こども園
3号認定	満3歳未満で保護者の就労や疾病等により保育を必要とする子ども	保育所、認定こども園、地域型保育事業

保育必要量と保育利用時間

2号認定または3号認定を受けた場合、保育を必要とする事由や内容に応じて「保育必要量」が認定されます。保育必要量により、保育所等を利用できる時間が異なります。

保育必要量	利用可能時間	認定条件の例
保育標準時間	1日当たり必要に応じて最長11時間(おむね7時30分～18時)	月120時間以上の就労・介護・看護・就学、妊娠・障がい・疾病・災害復旧などにより保育が必要と認められる場合
保育短時間	1日当たり必要に応じて最長8時間(8時30分～16時30分)	月60時間以上120時間未満の就労・介護・看護・就学、求職活動などにより保育が必要と認められる場合

提出書類等と申し込み方法

印鑑も持ってきてね



提出書類等

- 子どものための教育・保育給付認定申請書
- 保育の必要性を確認するための書類
- 保育所等利用申込書
- 児童の健康状態確認書
- 重要事項確認票

- 子どもと保護者(父・母)のマイナンバーカードまたはマイナンバー入りの住民票
 - 申し込みに来る人の本人確認ができるもの
- 申し込み** 保育こども園課または各総合支所市民福祉課(福祉課)、各保育所等で配布する申込書類に必要事項を記入し提出

提出先 保育こども園課、各総合支所市民福祉課(福祉課)

利用までのスケジュール



1次調整

書類提出・面接 10月1日(水)～31日(金)

結果連絡 来年2月初旬

……利用できない場合

2次調整(再申請不要)

書類提出・面接 来年2月2日(月)～13日(金)

結果連絡 来年3月中旬

……利用できない場合

5月以降の調整(再申請不要)



父と子のふれあい 体験イベント



こども家庭センター ☎229-3120 ☎229-3451

木のぬくもりを感じながら、お父さんと一緒に木工体験(小枝の色鉛筆づくり)を楽しめるイベントです。お母さん向けの子育てサロンもありますので、ぜひご参加ください。

と き 10月4日(土)10時~12時

と ころ 高田短期大学(一身田豊野)

対 象 市内に在住の5歳~9歳の子どもと保護者

定 員 15組

申し込み 二次元コードから

申込期間 9月1日(月)~26日(金)



家族と一緒に 楽しもう3B体操



こども家庭センター ☎229-3120 ☎229-3451

と き 10月25日(土)10時~11時45分 ※10時45分までにお越しください。

と ころ サンヒルズ安濃 教養娯楽室

内 容 脇田礼子さん(日本3B体操協会公認指導士)による3B体操、保育士の手遊び、健康チェックイベント

対 象 市内に在住の未就園児と家族 ※きょうだいの参加可

定 員 先着25組

申し込み 二次元コードから

申込期間 9月13日(土)~28日(日)



妊婦・親と子の教室

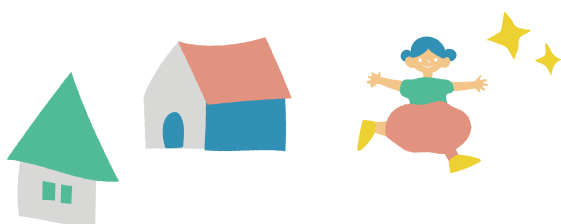


健康づくり課 ☎229-3310 ☎229-3346

月齢に合わせた離乳食の進め方や調理のポイントを学べる教室を開催します。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

教室名	と き(10月)	と ころ	対 象	定員(先着)
離乳食教室(初期)	15日(水) 14時~15時	一志保健センター	離乳食開始頃の乳児の保護者	20組程度 ※初めての 人優先
離乳食教室(中期)	29日(水) 10時~11時	久居保健センター	離乳食開始後1カ月頃からの乳児の保護者	

申し込み 9月20日(土)より、二次元コードから



英語 de 子育て ~親子で遊ぼう!~



久居公民館 ☎256-3931 ☎256-3931

英語の歌やお話、手遊びしながら親子でたのしく英語に触れませんか。

と き 10月25日~来年3月14日の第2・4土曜日9時30分~11時(全8回) ※1月を除く

と ころ 久居公民館2階大会議室2

対 象 令和2年4月2日~令和4年4月1日生まれの子どもと保護者

定 員 抽選8組

費 用 4,000円(教材費)

申し込み 二次元コードから、または直接窓口(返信用はがきを持参)、往復はがきに講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、子どもの年齢、出生年月、電話番号を記入し、久居公民館(〒514-1125 久居元町2354)へ ※1通につき1組有効

申込期間 9月1日(月)~10月10日(金)



津市からのお知らせ

NEW TSU

ニューツ



令和7年国勢調査を実施します

総務課 ☎229-3112 FAX 229-3255



10月1日を調査期日とした国勢調査が全国一斉に行われます。日本の未来を描く上で欠くことのできない統計データを得るという趣旨をご理解いただき、国勢調査にご回答ください。回答は簡単便利なインターネット回答をおすすめします。

■対象と調査の場所

- 対象** 令和7年10月1日時点で津市に住んでいる人・世帯 ※住民票などの届出は関係ありません。
- ところ** 普段住んでいる場所 ※3カ月以上病院などに入院している人は入院先で調査します。

■調査スケジュール

期 間	内 容
9月中旬	調査員が担当調査区を確認
9月20日(土)～30日(火)	各世帯に調査書類(調査票、返信用封筒など)を配布
9月20日(土)～10月8日(水)	インターネット回答期間
10月1日(水)～8日(水)	紙の調査票の提出期間(郵送など)
10月17日(金)～27日(月)	未回答世帯からの回収など

■調査項目

- 世帯員に関する事項** 氏名、男女の別、出生の年月、就業状態などの全13項目
- 世帯に関する事項** 世帯の種類、世帯員の数、住居の種類、住宅の建て方の全4項目

■回答方法

スマートフォン・パソコンなどインターネットを利用して回答する方法と、紙の調査票に記入して回答する方法が選べます。

インターネットで回答する場合 調査書類に記載されているログイン用二次元コードから回答

紙の調査票で回答する場合 記入した調査票を返信用封筒で郵送 ※郵送料金はかかりません。

夢のお菓子作ります！ イラスト作品募集



商業振興労政課 ☎229-3169 FAX 229-3335

あなたの思い描く夢のお菓子をイラストにして応募してください。優秀賞に選ばれた作品は、市内の菓子職人が本物のお菓みに再現して贈呈します。準優秀賞に選ばれた人には、津のスイーツ引き換え券をプレゼント。

対象 11月16日(日)14時からイオンタウン津城山内で開催する授賞式に参加できる人

応募方法 津市物産振興会スイーツ部会ホームページまたは同部会員の店舗でご確認ください。

授賞人数 優秀賞5人、準優秀賞10人
締め切り 9月30日(火)必着



昨年度優秀賞
授賞作品の一つ

第62回高虎楽座 出店者募集！

商業振興労政課 ☎229-3169 FAX 229-3335

と き 11月1日(土)10時～16時 ※荒天中止

と ころ フェニックス通り、津市まん中広場

内 容 衣料品、雑貨、手作り品、飲食物などの販売

費 用 一般エリア…2,500円／小間(2小間まで)

飲食物エリア…9,000円／小間 ※テント持参の場合は5,000円

申し込み 9月25日(木)に本庁舎7階71会議室にて抽選(10時…一般エリア、11時…飲食物エリア)により出店場所を決定。抽選終了後、販売スペースに空きがあれば先着順で9月30日(火)まで、高虎楽座運営協議会事務局(商業振興労政課内)で受け付けます。

第2回 保育のおしごと相談会



保育こども園課 ☎229-3270 FAX229-3451

市内の公立・私立保育園とこども園では、保育士、看護師、調理員など保育に関する仕事に興味がある人を募集しています。「保育のおしごと相談会」は保育園・こども園の仕事について、詳しく知ることができる機会です。お気軽にご参加ください。

と き 10月23日(木)10時～12時

ところ 市本庁舎7階71会議室

内容 市内の保育園・こども園の職員募集についての案内や個別相談

対象 保育士の仕事に興味がある人、保育士資格を持っているが保育園で働いたことがない人、保育園等で看護師、調理の仕事をしてみたい人など

申し込み 二次元コードから

締め切り 10月10日(金)



学童保育就職フェア



生涯学習課 ☎225-7172 FAX228-4756

市内の学童保育所が集まり、指導員(正規・パート・アルバイト)としての仕事内容や、やりがいなどについてお話しする説明会を開催します。子どもと関わったり遊んだりすることが好きな人、大歓迎です。

予約や履歴書は不要で、服装や時間内の入退室も自由ですので、お気軽にお越しください。

と き 9月21日(日)10時～12時

ところ 中央公民館2階ホール

対象 学童保育や子どもと接する仕事に興味のある人

学童保育の仕事とは

放課後に子どもたちが安心してのびのび過ごせるように、遊びや生活の場を提供しています。成長していく子どもたちを保護者や学校と連携しながら見守る、やりがいのある仕事です。

津市議会議員選挙の 啓発標語募集



選挙管理委員会事務局 ☎229-3236 FAX229-3338

来年1月25日(日)に執行予定の津市議会議員選挙の啓発活動などに使用する標語を募集します。

内容 津市議会議員選挙の投票参加や明るい選挙の推進を呼びかけるもの ※自作未発表のもので1人3点まで

対象 市内に在住の人

賞品 最優秀賞1点…図書カード1万円分、優秀賞3点…図書カード3,000円分

応募方法 二次元コードから、または、はがきで標語(ふりがな)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、選挙管理委員会事務局(〒514-8611 住所不要)へ

締め切り 9月17日(水) ※消印有効

注意事項

- 応募作品は返却しません。
- 入賞作品の著作権、使用权は津市選挙管理委員会に帰属します。
- 入賞した人は氏名や住所を公表しますので、同意の上応募してください。

老人クラブに入会しませんか

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。現在、市内に140クラブあり、約1万人の会員が知識や経験を生かして、明るい長寿社会づくりや保健福祉の向上のために活動しています。

各地域の老人クラブでは、仲間と共に楽しみながら創意工夫し、さまざまな活動を行っています。お住まいの地域の老人クラブでどのような活動が行われているかなど、興味のある人は、お問い合わせください。

活動の例

- 健康づくり、介護予防、各種スポーツ
- 趣味、教養、文化、レクリエーション
- 友愛訪問、ボランティアなどの奉仕活動
- 交通安全、見守りパトロールなど、安心安全なまちづくり
- 世代間交流や地域の文化、伝統芸能の伝承

高齢福祉課 ☎229-3156 FAX229-3334

第七劇場による演劇 「赤ずきん」にご招待



文化振興課 ☎229-3250 FAX 229-3344

津市を拠点に、これまで国内外で多くの作品を上演してきた第七劇場による舞台「小さな大人と大きな大人のための名作シリーズ『赤ずきん』」にご招待します。
本公演は、舞台上に観覧席を設けるため、普段と違った臨場感たっぷりの演劇を楽しむことができます。

とき(12月)	ところ
14日(日)14時～	サンヒルズ安濃ハーモニーホール
20日(土)14時～	白山総合文化センターしらさぎホール

申し込み 二次元コードから、または、はがき、Eメールで住所、氏名、希望日、人数(最大2人)を文化振興課(〒514-8611 住所不要、☎229-3250@city.tsu.lg.jp)へ ※抽選の上、当選者にはがきを送付
締め切り 10月31日(金)必着

出演団体募集！ 津市民文化祭音楽部門



文化振興課 ☎229-3250 FAX 229-3344

太鼓、器楽、合唱、三曲、軽音楽の各部門で出演団体を募集中です。出演料など詳しくは募集要項をご覧ください。 ※募集要項と応募用紙は各公共施設窓口にあるほか、市ホームページからもダウンロード可

部 門	とき(来年)	ところ
太鼓演奏	2月1日(日)13時～	サンヒルズ安濃ハーモニーホール
器楽音楽	2月15日(日)12時30分～	白山総合文化センターしらさぎホール
合唱音楽	3月1日(日)10時～	久居アルスプラザときの風ホール
三曲	3月8日(日)13時30分～	津リージョンプラザお城ホール
軽音楽	3月21日(土)18時30分～	

対 象 市内に活動拠点を置く音楽団体
申し込み 応募用紙に記入し、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで文化振興課(〒514-8611 住所不要、☎229-3250@city.tsu.lg.jp)へ
締め切り 10月31日(金)

要約筆記体験教室 参加者募集



障がい福祉課 ☎229-3157 FAX 229-3334

聞こえが不自由な人に文字で通訳する要約筆記を体験しませんか。
と き 10月5日(日)13時～16時30分
と ころ 市河芸庁舎1階防災研修室
対 象 市内に在住・在勤・在学の18歳以上
定 員 抽選15人
申し込み 二次元コードから、または申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクスで障がい福祉課(〒514-8611 住所不要)へ ※各総合支所市民福祉課(福祉課)への提出も可
締め切り 9月16日(火)必着

第28回ひさい榊原温泉 マラソン参加者募集



久居総合支所地域振興課 ☎255-8819 FAX 255-0960

自然豊かな榊原温泉郷を駆け抜けよう。詳しくは市ホームページまたは各総合支所等にある開催要項をご覧ください。
と き 11月16日(日)8時30分～
と ころ 榊原温泉郷周辺



種 目	対 象	費 用
10マイル(16.09km)	高校生以上	4,000円
10km	高校生以上	3,000円
5 km	中学生以上	2,500円 中学生は1,000円
1.5km	小学生	500円

申し込み 二次元コードから、または電話でスポーツエントリ(☎0570-039-846)へ ※電話受付は、平日10時～17時、18歳未満は保護者の同意が必要
申込期間 9月1日(月)～30日(火)



久居100歳カレッジ (全6回)



久居公民館 ☎256-3931 FAX256-3931

人生100年時代を明るく楽しく過ごすため、健康や社会問題についての講座やモルック体験、久居のまちをバスで巡る久居歴史探訪などを実施し、豊かなライフスタイルを創造します。同世代の仲間と一緒に学んでみませんか。

と き 9月～来年2月の第4木曜日10時～11時30分

ところ 久居公民館講座室1 ※10月は久居交流広場

対象 市内に在住・在勤・在学の60歳以上

定員 抽選30人

費用 久居歴史探訪のみ700円(バス代)

申し込み 二次元コードから、または直接窓口へ(返信用はがきを持参) ※1通につき1人有効。市ホームページからも申し込み可

締め切り 9月11日(木)必着



出会い・結婚に関する 個別無料相談会



こども政策課 ☎229-3390 FAX229-3451

出会いや結婚に関するそれぞれの悩みや疑問に、県が設置する「みえ出逢いサポートセンター」の相談員がお応えします。お気軽に参加ください。

と き 10月22日(水)17時～21時

ところ 津リージョンプラザ2階第5会議室 ※オンライン(Zoom)も可

対象 市内に在住・在勤で、これから婚活を始めたい人、婚活中だけどうまくいかなない人、独身の子どもを持つ親や家族など ※従業員の結婚を応援したい企業、婚活イベントを企画したい団体なども可

定員 8組(1組30分程度)

申し込み 市ホームページから、または電話でこども政策課へ

締め切り 10月20日(月)

人権教育広報 あけぼの



人権教育広報「あけぼの」は、園や学校、地域で人権問題の解決や人権尊重のまちづくりに取り組む人々の姿や思いを通して、誰もが安心して暮らすことができる津市をめざし、「私たち一人一人にできること」を考えるきっかけとなるよう発行しています。

「あけぼの」第39号では、戦争の記憶を風化させないための武力紛争により身近な人を亡くした中学生と家族の平和への願いと心情に触れます。また、難病を患い、障がいと向き合いながら生きる自分自身の経験を通して、難病患者や障がい者、その家族を支援する活動をしている人やその家族の思いを紹介します。

今回紹介する人の思いや願いを通して、私たちが生きる社会が、全ての人にとって安心して生きることができるとなるよう、「私たち一人一人にできること」を考えるきっかけにしたいと思っています。

「あけぼの」は市ホームページから全文をご覧いただけます。また、各総合支所や市立図書館などに紙版の「あけぼの」を配置していますのでご利用ください。

人権教育課

☎229-3253

FAX229-3017

市ホームページで「あけぼの」を読もう



津市環境審議会の 委員を公募



環境政策課 ☎229-3139 FAX 229-3354

環境の保全や創造に関する重要事項等について調査・審議する委員を公募します。会議は年間4回程度です。

対象 市内に在住・在勤・在学の令和7年4月1日現在18歳以上で、環境分野に関心がある人 ※津市議会議員や津市の常勤職員、他の審議会などの委員を除く

任期 委嘱した日から2年間

募集人数 4人程度 ※書類選考あり

報酬 審議会1回につき9,000円

申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、800字程度の作文「津市の環境について思うこと」(様式自由)を添えて、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで環境政策課(〒514-8611 住所不要、☎229-3139@city.tsu.lg.jp)へ ※応募用紙は市ホームページからもダウンロード可

申込期間 9月1日(月)～16日(火) ※必着

津市森林整備協議会の 委員を公募



林業振興室 ☎262-7025 FAX 264-1000

林業振興事業や森林整備計画の策定に関する事項等を審議する委員を公募します。会議は年間2回程度です。

対象 市内に在住・在勤・在学の令和7年4月1日現在20歳以上で、林業分野に関心がある人 ※津市議会議員や津市の常勤職員、他の審議会などの委員を除く

任期 委嘱した日から2年間

募集人数 3人 ※書類選考あり

報酬 審議会1回につき9,000円

申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、400字程度の作文「津市の林業について思うこと」(様式自由)を添えて、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで林業振興室(〒515-2603 白山町川口892、☎262-7025@city.tsu.lg.jp)へ ※応募用紙は市ホームページからもダウンロード可

申込期間 9月1日(月)～12日(金) ※必着

市営墓園の 使用者を募集



環境保全課 ☎229-3282 FAX 229-3354

市内に在住の人を対象に、市営墓園の使用者を募集しています。希望する人は、各問い合わせ先までご相談ください。市営墓園へのアクセス、面積、費用など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

名称	ところ	問い合わせ先
野村墓園	久居野村町621、623	久居総合支所地域振興課 ☎255-8845
戸木墓園	戸木町6105	
安濃墓園	安濃町野口777-2、777-6	安濃総合支所地域振興課 ☎268-5517
香良洲墓園	香良洲町131	香良洲総合支所地域振興課 ☎292-4308
一志墓園	一志町高野1996-160、2003-13	一志総合支所地域振興課 ☎293-3008

空き家の購入で最大150万円の補助金も！
空き家情報バンクをご利用ください

津市では、空き家の賃貸・売却を希望する所有者からいただいた物件情報を公開し、賃借・購入を希望する人を探す「空き家情報バンク」を運用しています。市内に空き家をお持ちの人で賃貸・売却を希望される場合は、ぜひご登録ください。

また、空き家の賃借・購入を希望する場合は、ぜひ空き家情報バンクをご活用ください。
市外から移住する子育て世帯を対象に、空き家の購入費用に対する助成(最大150万円)を新たにスタートしました。興味のある人はご相談ください。



都市政策課 ☎229-3290 FAX 229-3336



福祉医療費 受給資格証の更新



保険医療助成課 ☎229-3158 FAX229-5001

福祉医療費受給資格証の更新手続きが必要な人は、9月中に手続きを行ってください。9月中に更新手続きを行わないと、受給資格を失い、医療費の助成が受けられなくなります。

手続きが10月以降になった場合は、改めて受給資格申請手続きが必要になり、申請月初日の診療分からの助成になります。詳しくはお問い合わせください。

更新手続きが必要な人

- 精神障がい者医療費の助成を受けている人
- 障がい者医療費・65歳以上障がい者医療費・一人親家庭等医療費・子ども医療費の助成を受けている人のうち更新申請書が届いた人

※更新手続きが不要な人には、新しい受給資格証または受給資格喪失の通知を送付しています。

不育症治療費を 助成します



保険医療助成課 ☎229-3158 FAX229-5001

不育症の治療に係る保険適用外の検査費などの一部を助成します。申請方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

内 容 1 治療期間※に受けた保険適用外の検査費や治療費

※その妊娠に係る不育症治療を開始した日から、出産(流産、死産などを含む)により不育症治療が終了するまで。ただし、転院などの理由により医師が治療終了と判断した場合は、医師の定めた治療終了日まで

助成金額 上限10万円(1年度に1回、通算5回まで)

対 象 次の全ての要件を満たす人

- 法律上の夫婦および事実上の婚姻関係にある夫婦
- 夫婦の双方または一方が市内に居住している人
- 医療保険各法の被保険者または組合員、被扶養者

申請期限 原則不育症治療が終了した日から60日以内(終了した日を1日目とする)

News

Be

Healthy

and

Happy



健康づくりインフォメーション

健康づくり課 ☎229-3310 FAX229-3346

こころとからだの 健康相談



こころの健康相談

と き	ところ (保健センター)	申し込み
9月18日(木) 14時～15時	久居	9月8日(月) より二次元 コードから
9月22日(月) 14時～15時	中央	

健康・栄養相談

と き	ところ (保健センター)	申し込み
9月17日(水) 9時30分～11時	中央	二次元 コードから
9月29日(月) 9時30分～11時	久居	

かけがえない命を みんなで守ろう



9月10日は世界自殺予防デー、9月10日～16日は自殺予防週間です。大切な命を守るため、こころが壊れてしまう前に、眠れないなど心身のつらい症状「こころの疲れ」に気付きましょう。こころからのSOSを一人で抱えこまずに、悩みや気持ちを言葉にしてみませんか。相談窓口など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

がん征圧月間と結核・ 呼吸器感染症予防週間

9月はがん征圧月間です。がんは日本人の2人に1人がかかる身近な病気です。病状が出る前の「早期がん」を見つけ、適切な治療を行うことが大切です。

また、9月24日～30日は、結核・呼吸器感染症の予防週間です。長く続く咳・痰・微熱・体のだるさがある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

ひとりで悩まないで、あなたのこころの声を聴かせてください



よりそいホットライン

☎0120-279-338

#いのちSOS

☎0120-061-338

24時間子供 SOS ダイヤル

☎0120-0-78310

司法書士による相談

地域連携課

☎229-3105 FAX229-3366

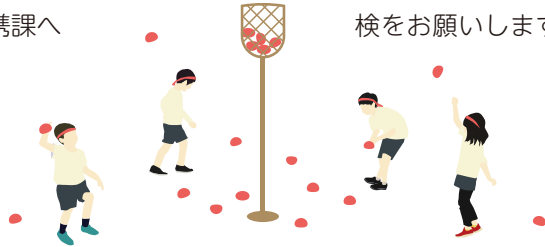
時 10月15日(水)13時30分～16時30分

所 市本庁舎

内 相続(相続税を除く)、多重債務、金銭問題などに関する相談

定 先着8人

申 9月30日(火)から電話で地域連携課へ



記念樹の配布

都市政策課

☎229-3290 FAX229-3336

人生の節目を迎えた人にサツキやキンモクセイ、ジュンベリーなどの記念樹を春季に1本配布します。

対 市内に在住で、令和6年4月1日以降、結婚・出生・新築・還暦の事実があった人

申 二次元コードから、または郵送で都市政策課(〒514-8611 住所不要)へ

締 来年1月31日(土)



9月10日は屋外広告の日

都市政策課

☎229-3290 FAX229-3336

屋外に設置する広告物には設置場所や大きさ、その他の規格にさまざまな規制があり、市の許可が必要です。また、貼り紙など簡易なものを除く全ての屋外広告物には点検が義務付けられています。事故を防ぐため、適正な管理・点検をお願いします。

農作業時のお願い

農林水産政策課

☎229-3172 FAX229-3168

農作業時は次の点にご協力をお願いします。

- 堆肥などの散布後は速やかにすき込み、臭気の拡散を防止する。
- 稲刈り後の稲わらは放置せず、適切に処理する。
- 農作業後は道路に土を落とさないよう注意し、道路を汚損した場合は速やかに清掃する。
- ジャンボタニシの防除対策として、冬場の耕起や水路の泥上げなどを行う。

80歳・90歳・100歳の人へ祝い金等を贈呈

高齢福祉課

☎229-3156 FAX229-3334

9月～10月中旬に、長寿のお祝いとして80歳・90歳の人に商品券を、100歳の人に祝い金を贈ります。

対 市内に1年以上在住している次のいずれかを満たす人

- 80歳(昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ)
- 90歳(昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ)
- 100歳(大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ)

総合支所での木造住宅耐震相談会

建築指導課

☎229-3187 FAX229-3336

木造住宅の耐震診断、耐震補強工事における補助制度や補強方法・費用などについて、各総合支所を巡回し、相談会を開催します。

とき(9月)	ところ
18日(木)	市芸濃庁舎 1階玄関ロビー
25日(木)	市河芸庁舎 1階玄関ホール

時 10時～13時

申 事前に電話で建築指導課へ

スポーツ通信

スポーツ振興課

☎229-3254 FAX229-3247

市内スポーツ施設の一般公開日と、スポーツ大会・教室のスケジュールをチェック!

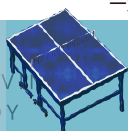


スポーツ施設
一般公開



大会・教室
一覧

ENJOY MOV
YOUR BODY



巾着袋講習会

環境学習センター

☎237-1185 FAX237-5385

不要になった布を利用して、巾着袋を作りませんか。

時 9月27日(土)13時～16時

所 環境学習センター

対 市内に在住の人

定 抽選8人 ※当選者には9月21日(日)に電話で連絡

持 ハンカチサイズの布2枚、ミシン、裁縫道具など

申 電話またはファクスで同センターへ ※月曜日休館

締 9月20日(土)



リバーシブルベスト講習会(全2回)

環境学習センター

☎237-1185 FAX237-5385

不要になった着物を利用して、リバーシブルベストを作りませんか。

時 10月12日(日)・19日(日)13時～16時

所 環境学習センター

対 市内に在住の人

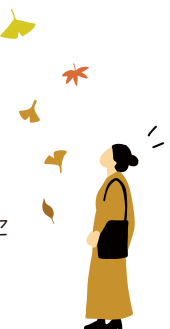
定 抽選6人

¥ 500円

持 着物2種類、ミシンなど

申 電話またはファクスで同センターへ ※月曜日休館

締 9月27日(土)



都市計画の 変更案の縦覧

都市政策課

☎229-3181 FAX229-3336



次の変更案の縦覧を行います。

- 津都市計画地区計画(津卸商業センター地区地区計画)
- 津都市計画道路(津海岸御殿場線、河芸町島崎町線)

縦覧期間中は住民と利害関係人は意見書を提出できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

時 9月2日(火)～16日(火)

所 都市政策課 ※津都市計画道路(津海岸御殿場線、河芸町島崎町線)は県都市政策課でも縦覧可

市民清掃デー(津地域)

環境政策課

☎229-3258 FAX229-3354

地域や自治会の皆さんの協力の下、道路や公園などの清掃活動を行います。ごみのないきれいなまちづくりにご協力ください。

時 9月28日(日)7時～9時 ※小雨決行、荒天時は10月5日(日)に延期

所 津地域の道路や公園など

屋外焼却の禁止

環境保全課

☎229-3140 FAX229-3354



ごみの焼却は法律で原則禁止されています。ごみを焼却すると、悪臭や煙が発生し、近隣の迷惑になります。家庭から出たごみは決められた収集日に出してください。

禁止の例外として農林漁業を営むために行うやむを得ない焼却などがあります。この場合であっても近隣の迷惑にならないよう、十分な配慮をお願いします。

津の未来のために、今できること

脱炭素コラム

環境政策課 ☎229-3212 FAX229-3354



木材利用促進事業補助金



地域脱炭素プラットフォーム

06

森林と地域脱炭素

津市の市域の約6割を占める森林は、光合成の過程で二酸化炭素を吸収することから、地域脱炭素の実現において大きな役割を担っています。しかし、樹齢を重ねていくと吸収量が減少していくため「伐って、使って、植える」ことが重要です。

地域の森林から伐採された木材を住宅の建築などに利用することで、鉄やコンクリートを利用する場合と比較して製造・加工・運搬時の二酸化炭素排出量を抑えることができます。市では、地域の木材を使用して市内で新たに住宅を建築する人を対象とした補助事業を実施していますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

また、木材には湿度を調節する効果や香りによるリラックス効果などもあります。日々の暮らしに木材を取り入れて、森林資源を活用した脱炭素に貢献しませんか。

わたしたちの 脱炭素 アクション

木材と エネルギーの 地産地消

大村建設 大村英治さん

地域内で発生する間伐材等を使用した木質チップを製造し、市内の木質バイオマス発電所へ燃料として供給しています。

< 広 告 >

お湯にも健康にも
こだわる

榊原温泉へおいなさい

好評
です!

温泉&お食事+脳ドック

満喫プラン 33,000円(税込)

脳の健康チェックをして、美肌の湯と季節のお料理でランチをゆっくり楽しむ休日。検査だっておでかけになる。がんばる自分へのご褒美にオススメのプランです。

※脳ドックは医療機関で受けていただきます。

各施設公式HP



湯元 榊原館



旅館 神湯館



旅館 三軒(湯の瀧)

市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

9月20日はバスの日 未来にバスを残そう

交通政策課

☎229-3289 ☎229-3336

明治36年9月20日、京都市で日本初のバス運行が行われました。バスは学生や高齢者をはじめ、車などの移動手段を持たない人にとって不可欠な交通手段です。しかし、近年では、利用者の減少や深刻な運転手不足等により、路線の廃止や減便が続いています。津市の未来に路線バスを残すために、ぜひご利用ください。

水道の開始・中止の ご連絡はお早めに



上下水道サービスセンター

☎237-5821 ☎239-0512

水道の使用開始・中止の届け出は、月～金曜日8時30分～17時15分に上下水道サービスセンターへご連絡ください。

手続きに必要なもの

- 水栓番号
- 使用者氏名
- 住所(水道の使用場所)
- 料金の精算方法 ※中止の場合
- 転居先の住所 ※中止の場合

防火管理講習会 (オンライン)



消防総務課

☎254-0353 ☎256-7755

防火管理者として業務を行うために必要な講習「甲種防火管理新規講習」と「乙種防火管理講習」をオンラインで実施します。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

時 10月27日(月)～11月9日(日)

定 先着計100人

申 10月6日(月)～10日(金)に市ホームページから

生涯学習課

☎229-33251 ☎229-33257



月見櫓石垣と内堀



石垣拡張の痕跡

絵図の描写や戦前の古写真からは本丸南側にはかつて幅100mに及ぶ内堀が広がっていたことが見て取れます。この石垣は、現在の本丸南東隅(月見櫓跡)までの約30mを東側に拡張した痕跡を示す貴重な遺構となっています。

この拡張がいつ行われたかは、明確な資料が残っておらず、特定することはできません。一説には、慶長16(1611)年に着手した藤堂高虎の津城大改修によるものともいわれますが、この場所の石垣を正面から見ても、段差の左右で積み方にさほど大きな時期差はなく、また高虎改修の際の代表的なものとなる本丸北側石垣と比較しても積み方が異なることから、高虎以前の城主であった富田氏の時代に拡張されたとの見方もあります。

本丸南側の児童公園に面した石垣の中央部からやや東寄りに、城域が東側に拡張されたことを示す痕跡があります。これは、かつての本丸南東隅部分の石垣に連続する形で、わずかに段差を持って新しい石垣が足されたものです。

歴史散歩

227

津城かわら版 14

城域拡張の痕跡



< 広告 >

伝えます。相続の知恵、遺言状。

創立51年

相続・交通事故・離婚・借金・労働は

初回相談30分無料

三重弁護士会所属 弁護士

石坂俊雄 村田正人 福井正明

伊藤誠基 森 一恵

三重合同法律事務所 ☎059-226-0451

〒514-0033 津市丸之内33-26(津地方裁判所前) ホームページは、「三重合同法律事務所」で検索。

市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

実用ペン字講座 受講生募集

商業振興労政課

☎229-3114 FAX229-3335



青少年勤労者の余暇充実のため、
実用ペン字講座を開講します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

時 10月1日～来年2月4日の水曜日
19時～20時30分(全10回)

対 市内に在住・在勤の39歳(令和7年4月1日時点)までの勤労者

¥3,000円

申 二次元コードから、または電話、
Eメールで商業振興労政課(☎229-3114@city.tsu.lg.jp)へ

締 9月23日(火・祝)

女性のための 就職応援セミナー

男女共同参画室

☎229-3103 FAX229-3366



稲垣裕子さん(F P 事務所オーキッド代表)による、年齢にとらわれず、自分らしい未来を考えるライフプランセミナーを開催します。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

時 10月10日(金)10時～12時

所 中央公民館情報研修室

対 市内に在住・在勤・在学の女性

定 20人

締 9月17日(水)

9月の献血(400ml)

地域医療推進室

☎229-3372 FAX229-3018

時 9月29日(月)9時30分～11時20分、12時50分～16時30分

所 津リージョンプラザ1階出会いの広場北側

対 男性17歳～69歳、女性18歳～69歳で体重が50kg以上の人 ※65歳以上の方は60～64歳に献血経験がある人

※予防接種を受けた人は、ワクチンの種類によって献血ができない期間がありますので、詳しくはお問い合わせください。

9月20日～26日は 動物愛護週間

環境保全課

☎229-3282 FAX229-3354



動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めてもらうため、動物愛護週間が定められています。

ペットを飼うときは、きちんと世話ができる頭数にし、最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。また、災害発生に備えて、ペット用の防災用品(エサ・水・ケージ・トイレ用品等)を確保しましょう。

津市立三重短期大学 専任教員募集

大学総務課

☎232-2341 FAX232-9647



都市計画(農村地域を含む)、地区計画を専門とする教授、准教授または講師を募集します。採用予定日は来年4月1日です。詳しくは同短期大学ホームページをご覧ください。

対 大学院修士課程(博士課程前期)修了またはそれと同等以上の研究上の業績を有する人

定 1人

締 9月30日(火)

津市立三重短期大学 受験相談会

津市立三重短期大学学生部

☎232-2341 FAX232-9647



受験を考える人を対象に入学案内・募集要項などの配布、個別相談等を行います。申込期間など、詳しくは同短期大学ホームページをご覧ください。

時 10月4日(土)10時30分～12時30分

所 同短期大学大学ホール

申 二次元コードから



時 間	内容・出演
12時30分～13時50分	映画音楽コンサート 兼重直文(ピアノ)、吉鶴洋一(ヴィオラ)
14時10分～	映画解説 吉村英夫(映画評論家)、岩間知之(同実行委員会事務局長)
14時30分～16時40分	映画『たそがれ清兵衛』(2002年)上映 監督：山田洋次 原作：藤沢周平 出演：真田広之、宮沢りえ ほか

第11回 彼岸花映画祭 in 津
映画監督小津安二郎ゆかりの地である津市で、映画祭を開催します。
今回は「家族」をテーマにした小津監督の流れをくむ、山田洋次監督の名作「たそがれ清兵衛」を上映します。
時 9月27日(土)12時開場
所 三重大学三翠ホール(栗真町屋町)



映画「たそがれ清兵衛」

文化振興課 ☎22913250 FAX22913344

津の文化薫る
催し物のご案内



催し物一覧

人権標語を募集

人権課

☎229-3165 📠229-3366



入選作品(3作品)は人権講演会で表彰します。

【申】はがきまたはファクス、Eメールで件名に「人権標語」と明記し、住所、氏名、電話番号、人権標語を人権課(〒514-8611 住所不要、

📧229-3165@city.tsu.lg.jp)へ

※1人3作品まで

【締】9月30日(火)必着

日本語指導ボランティアバンクへ登録を

人権教育課

☎229-3249 📠229-3017

日本語が分からなくて困っている外国につながる子どもたちを対象に、初期日本語教室「きずな」を開催しています。そこで協力していただける日本語指導ボランティアを募集します。

【時】月～金曜日9時～11時15分

【所】敬和幼稚園会議室

【申】電話またはメールで人権教育課(📧229-3253@city.tsu.lg.jp)へ

子どもたちの学習成果を展示

教育研究支援課

☎229-3528 📠229-3017

津地域の小中学生による夏休みの自由研究を展示します。

とき(9月)	展示会名・内容
6日(土) 9時～16時30分	津市社会科展 (社会科の自由研究)
7日(日) 9時～16時	
20日(土)・21日(日) 9時～16時30分	津市教育科学展 (理科の自由研究)

【所】津リージョンプラザ3階生活文化情報センター(展示室)・ギャラリー

市民人権講座(久居)

久居総合支所生活課

☎255-8841 📠256-7666



申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

とき(9月)	内容
21日(日) 10時～11時	馬場明生さん(津市人権・同和教育研究協議会)と草分京子さん(小学校教諭)による講演「誰もが安心できる社会って?ハンセン病から学ぶこと」
21日(日) 11時10分～12時10分	臼井敏男さん(人権教育啓発推進センター特任講師)による講演「部落差別をこえて～取材ノートから」

【所】久居公民館3階大会議室3

【締】9月10日(水)

小中学生による人権に関するポスター展

久居総合支所生活課

☎255-8841 📠256-7666



久居地域の小学5年生～中学生が描いた人権に関するポスター展を開催します。

【時】9月17日(水)～24日(水)9時～18時 ※土・日曜日は17時まで、17日は15時から、24日は12時まで、火曜日休館

【所】久居ふるさと文学館2階展示ギャラリー



人権映画上映会と講演会

久居総合支所生活課

☎255-8841 📠256-7666



【時】9月28日(日)

時間	内容
第1部 13時～14時	原田朋記さん(反差別・人権研究所みえ)による講演「同和問題(部落差別)について考えてみませんか」
第2部 14時20分～16時30分	映画「きみの瞳が問いかけている」の上映

【所】久居アルスプラザ

津市図書館司書おすすめの本

手間も、材料も必要最小限。
なのに驚くほどおいしい!

塩だけスープ

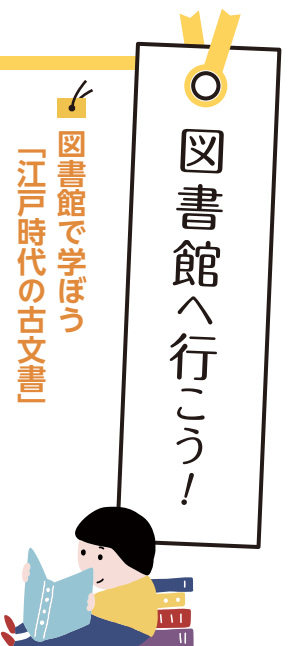
西岡麻央/KADOKAWA

料理に味を付けようと思ったら、使う調味料がどんどん増えて、気が付けば素材の味わいよりも「調味料の味」が前に出てしまったことはありませんか? 「塩だけ」だからこそ味わえる、新鮮なおいしさをぜひ体験してみてください。



【所】久居ふるさと文学館2階視聴覚室
【定】各先着20人
【申】9月29日(月)から直接窓口または電話で同文学館(☎254-0011)へ

【時】10月26日(日)、11月9日(日)14時～15時30分
文学館所蔵の大庄屋文書「信藤家文書」を読み解きます。講師は太田未帆さん(元三重県史執筆員)です。



津図書館 ☎229-3321 📠229-1458



名松線アサギマダラ鑑賞ツアー

10.18(土)・19(日) 11:00-15:00(予定)

📍伊勢奥津駅(集合) ※11:02着のJR名松線でお越しください

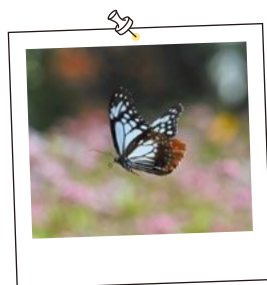
美杉総合支所地域振興課 ☎272-8080 📠272-1119

名松線と路線バスに乗って美杉のアサギマダラ飛来地(18日は太郎生地区、19日は下之川地区)を訪れよう。

定員 先着各15人

費用 1,000円(運賃が別途必要)

申し込み 9月17日(水)～10月3日(金)に電話で美杉総合支所地域振興課へ



第19回霧山薪能

10.4(土) 14:30-19:30

📍北畠神社境内(美杉町上多気)

※雨天時は多気体育館

文化振興課 ☎229-3250 📠229-3344

国の名勝・北畠氏館跡庭園内の荘厳な雰囲気の中で繰り広げられる能・狂言の幽玄の世界をお楽しみください。ゲストライブや野点、美杉ふるさと資料館や北畠神社などを巡る歴史ガイドも開催します。詳しくは市ホームページをご覧ください。



自然観察会

10.25(土) 10:00-12:00

📍津市リサイクルセンター内
自然観察の森

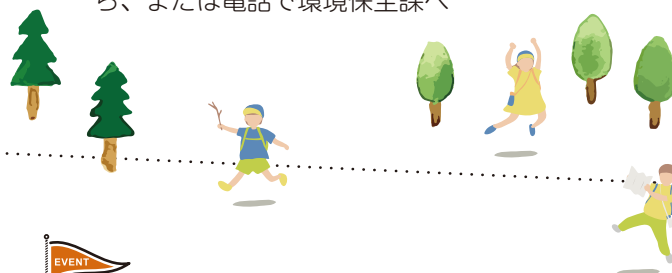
※雨天時は環境学習センター

環境保全課 ☎229-3140 📠229-3354

里山やため池の周囲を歩き、いろいろな植物や生き物を観察してみませんか。

定員 抽選20人程度

申し込み 9月30日(火)までに二次元コードから、または電話で環境保全課へ



森林セラピーイベント

美杉総合支所地域振興課 ☎272-8082 📠272-1119

森林の癒やし効果でリフレッシュ！

9月から10月にかけて、大洞の森の中で杉焼き料理を楽しむイベントや、紅葉が美しい北畠神社でのヨガ、ダム湖周辺を歩くノルディックウォーキングなど、さまざまなイベントをご用意しています。申し込み方法など、詳しくは二次元コードからご覧ください。



第32回ふれあいのかおり2025

10.5(日) 9:30-15:30

📍サンデルタ香良洲

香良洲総合支所地域振興課 ☎292-4308 📠292-4318

海辺の美しいまち・香良洲の会場周辺を一緒に清掃した後、ステージショー(よさこい、大正琴演奏、民謡、チアダンス、太鼓演奏等)や特産品販売で盛り上がります！

ステージショーの後は、おたのしみ抽選会と、あさりの配布(先着順)もありますよ♪



一瞬の判断が勝敗を分かつ

1分50秒の水上演習



カフェ巡り・スヌーピー・
チーズケーキには目がない♡

大切な試合の前に
水回りを綺麗にするのが
勝利へのルーティーン

このまち
津市で輝く

vol. 105

ボートレーサー 山川 波乙 さん

1997年津市生まれ。橘南中学校出身。高校卒業後、ボートレーサー養成所(第124期)を経て日本モーターボート選手会三重支部に所属。2019年、ボートレース津でのデビュー以来、通算866レースに出走。

2020年6月、格上のA級選手たちを相手に、山川さんは会心のスタートを切った。臆することなく内側へ切り込み、水しぶきを上げながら第1ターンマークを旋回。そのまま最終ターンマークまで先頭を譲らず駆け抜け、デビューから1年、待望の初勝利を地元・津で掴み取った。この大金星で、山川さんは自らの名を水面に刻んだ。

ボートレースは男女混合で行われる競技。モーターを積んだ6艇が水上を疾走する。1分50秒の激しい駆け引きの中、勝敗を分けるのはわずか0.1秒の判断。整備知識、旋回技術、そして平常心を保ち続ける強い精神力が求められる。

この世界を志したのは18歳の時。2歳年上で幼なじみの豊田健士郎選手のレースを見て、その轟音と迫力に心を射抜かれた。難関の養成所を見事に突破しプロとなったが、思うように勝てず引退勧告を恐れる日々もあった。それでも「絶対に諦めない」と心に誓い、ハンドルを握り続けた。今では、着実に勝利を重ねる人気レーサーとして注目を集めている。

昨夏、愛娘の誕生で人生は新たなステージへ。母親として娘に「挑み続ける背中を見せ続けたい」と語る山川さんの目指すA級レーサーへの夢は、まだ第1ターンマークを回ったばかりだ。

津市民くらしの安心インフォメーション



医療



受診可能な医療機関を知りたいとき

三重県救急医療情報センター

☎059-229-1199

24時間

年中無休



医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談

津市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-840-299

24時間

年中無休

通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき

津市の応急診療所



市ホームページ



災害

避難所



ハザードマップ

